

平成28年度

第1回 霧島市母子保健検討委員会

日時 平成28年8月18日(木) 午後7時30分～

場所 国分公民館3階 中研修室

平成28年度 霧島市母子保健検討委員会 委員名簿

	氏名	所属	役職	任期	備考
1	碓元 直昭	始良地区医師会		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	委員長
2	前田 康貴	始良地区医師会		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	副委員長
3	宮川 尚之	始良地区歯科医師会 霧島市支部	幹事	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
4	山崎 貴	始良地区薬剤師会	副会長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
5	中西 歩美	竹の子幼稚園 臨床心理士		平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
6	今村 恵	始良・伊佐地域振興局 保健福祉環境部 健康企画課	課長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
7	塗園 和代	霧島市母子保健推進委員会	会長	平成27年4月1日 ～ 平成29年3月31日	
8	中山 晶子	市養護教諭部会	代表	平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日	

(組織)

第4条 各委員会は、委員15人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 保健又は医療関係団体の代表
- (2) 福祉関係団体の代表
- (3) 教育関係団体の代表
- (4) 地区組織の代表
- (5) 各種健康づくり推進団体の代表
- (6) 農業関係団体の代表
- (7) 企業の代表
- (8) その他市長が必要と認める者

(任期)

第5条 前条の委員の任期は、2年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第6条 各委員会に委員長及び副委員長1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、保健福祉部健康増進課において処理する。

(その他)

第9条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成21年4月1日から施行する。

(霧島市救急医療検討委員会設置要綱及び霧島市健康増進計画等策定協議会設置要綱の廃止)

2 次に掲げる告示は、廃止する。

- (1) 霧島市救急医療検討委員会設置要綱(平成18年霧島市告示第107号)
- (2) 霧島市健康増進計画等策定協議会設置要綱(平成18年霧島市告示第219号)

附 則(平成21年7月27日告示第196号)

この告示は、平成21年7月27日から施行する。

● 思春期における健康な生活を送るための基礎づくり

指標	計画策定時の実績	H27年度実績	根拠	H29年度目標
人工死産数に占める20歳未満の人工死産割合	10%	15%	霧島市 H26年霧島市衛生統計年報	減少させる
20歳未満の人工妊娠中絶実施率 (15歳以上20歳未満女子人口千対)	7.6 (鹿児島県)	7.5	鹿児島県 H26年度鹿児島県の母子保健	減少させる
10歳代の性器クラミジア感染症と淋菌感染症の報告数 (1定点医療機関当たり)	1.94 (鹿児島県)	10歳代の性器クラミジア感染症 231 10歳代の淋菌感染症 1.19	国立感染症研究所 H26年感染症発生動向調査	減少させる
子宮頸がんワクチン接種率	72.5%	11人	平成27年保健福祉の概要	95%
10代の自殺死亡率 (当該年齢人口10万対)	0	3.8	霧島市 H26年霧島市衛生統計年報	0
朝食をほとんど毎日食べる児童・生徒の割合	93.7%	90.3%	保健体育課 H27年度児童生徒の朝食摂取 状況調査	100%
1人平均う歯数 (DMF歯数)	2.6歯	1.0歯	保健体育課 平成27年度歯の衛生習慣調査	1.8歯以下

● 安心・安全に妊娠・出産ができる環境づくり

妊娠11週以下での妊娠の届け出率	89.5%	90.3%	H27年度 地域保健・健康増進事業報告	100%
妊産婦死亡率 (出生10万対)	0	0	霧島市 H26年衛生統計年報	0
出産までの1人当たり妊婦健康診査受診回数	11.9回	12.9回	H27年度 地域保健・健康増進事業報告	14回以上
妊婦歯周疾患帯検診受診者の割合	22.7%	37.2%	H27年度 地域保健・健康増進事業報告	25%以上
妊娠中の飲酒率 (妊娠中の飲酒をなくす)	6.0%	7.2%	H27年度妊娠届出者(1174) 飲酒あり(3)時々飲む(82)	0%
妊娠中の喫煙率 (妊娠中の喫煙をなくす)	4.2%	3.4%	H27年度妊娠届出者(1174) 喫煙あり(40)	0%

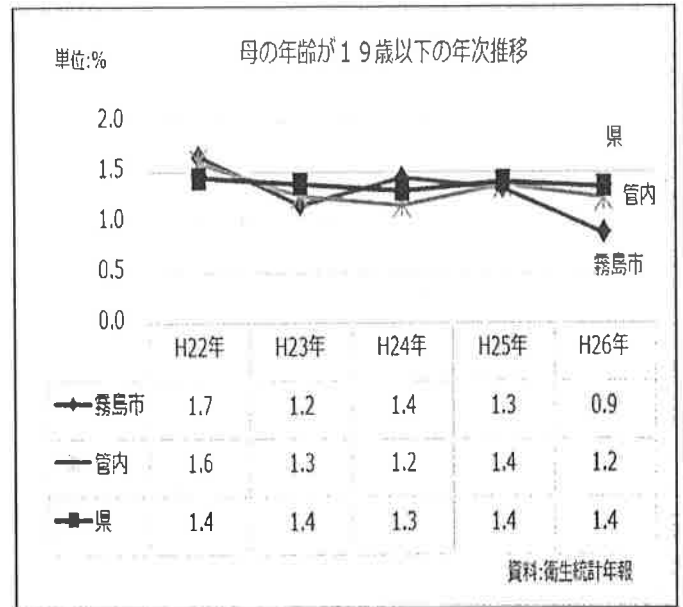
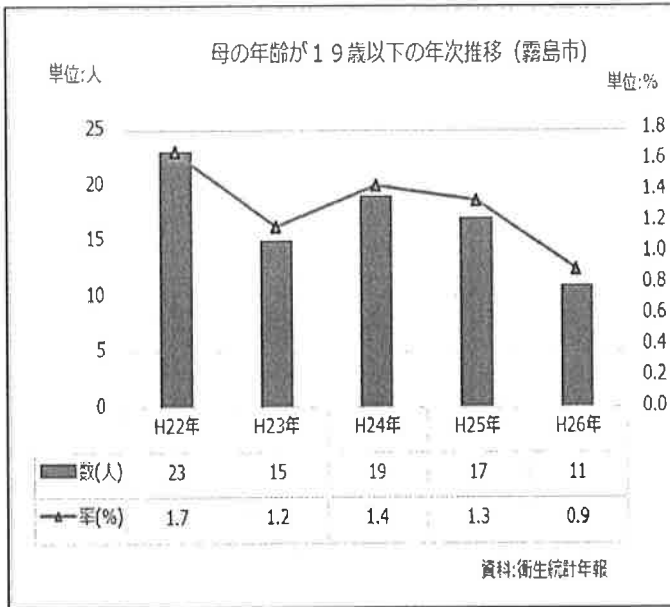
指標	計画策定時の実績	H27年度実績	根拠	H29年度目標
				減少させる
死産率 (出生千対)	総数	21.8	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
	自然	7.7		減少させる
	人工	14.1		減少させる
低出生体重児の出生割合 (全出生数に対する割合)	9.1	11.8	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
周産期死亡率	総数 (出生千対)	4.9	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
	妊娠22週以後の死産 (出生千対)	3.2	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
	早期新生児死亡 (出生千対)	1.4	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる

● 子どもが健やかに成長するための子育て支援

法に基づき児童相談所へ報告し認定された被虐待児数	14人	13人	H27年度子育て支援課	減少させる
--------------------------	-----	-----	-------------	-------

● 小児保健医療の充実

新生児死亡率(出生千対)	1.4	1.6	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
乳児死亡率(出生千対)	2.2	4.1	鹿児島県 H26年衛生統計年報	減少させる
乳児のSIDSによる死亡率 (出生10万対)	0	0	鹿児島県 H26年衛生統計年報	0
1~4歳児の死亡率 (当該年齢人口10万対)	40.5	58.2	鹿児島県 H26年衛生統計年報	0
0~19歳不慮の事故死亡率 (当該年齢人口10万対)	15.2	7.7	鹿児島県 H26年衛生統計年報	0
1歳6か月児むし歯有病者率	26.4%	25.1%	H27年度母子保健情報システム	0%
3歳児むし歯有病者率	28.08%	21.43%	H27年度母子保健情報システム	20%
定期予防接種平均接種率	79.5%	87.7%	H27年度健康増進課	95%

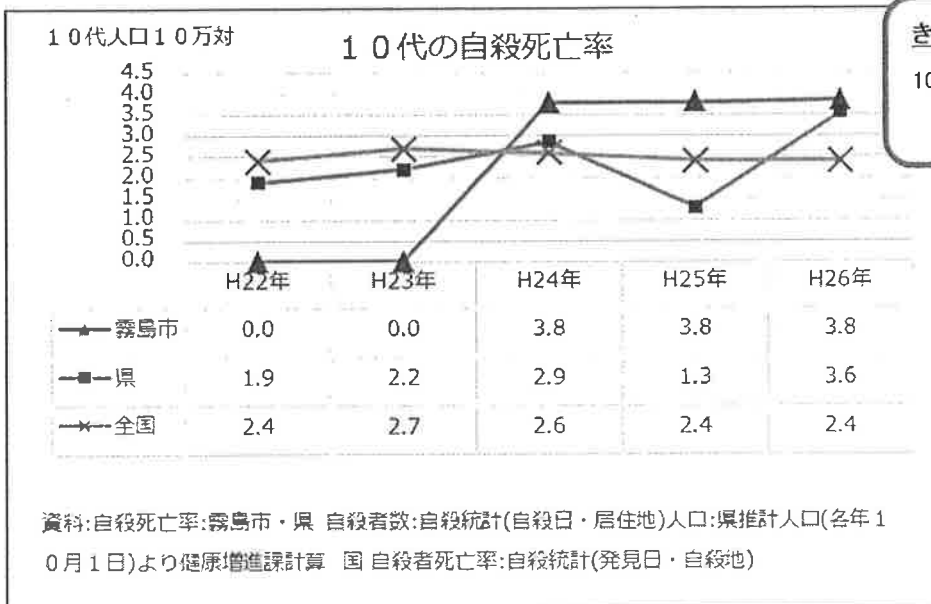


○思春期教育

性に関する正しい意思決定や行動ができるようになり、自分や他人の命を大切に、自己肯定感がもてるようになることを目的として実施した。

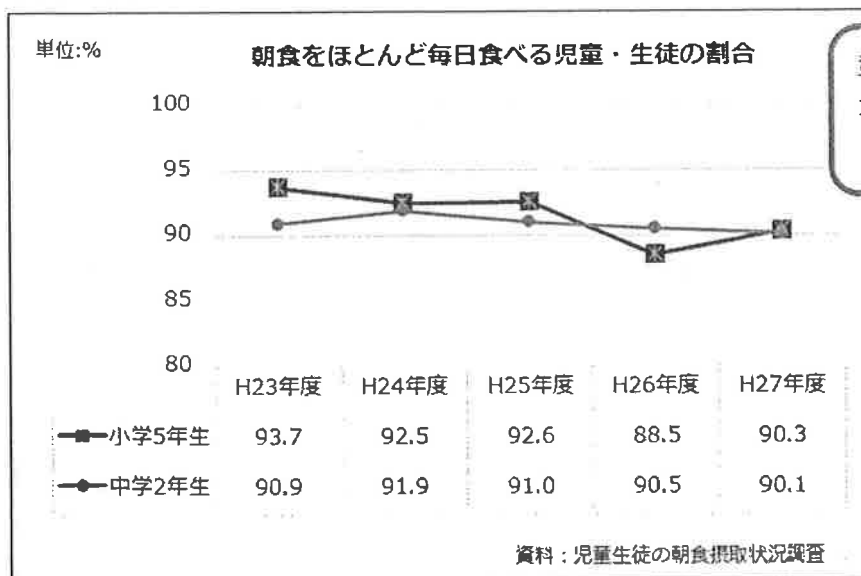
実施日	対象	内容	実績	実施者
H27.7.7	横川中学校 中学2年生	命の大切さ・思春期の性について	129人	保健師2人 始良保健所
H27.11.2	佐々木小学校 全校生徒と保護者	命の大切さ	26人	保健師2人 始良保健所
H28.1.22	陵南中学校 中学2年生	命の大切さ・思春期の性について	60人	保健師2人
H28.3.11	国分南中学校 中学3年生	望まない妊娠・STD・メディア依存症など	181人	保健師2人
H27.12.11	NPO法人 わかば会	知的障害者・発達障害者等の性教育	20人	保健師2人

○10代の自殺死亡率



きりしますこやか親子21(第2次)
10代の自殺死亡率(当該年齢人口10万対)
目標:0

④食育を推進する



きりしますこやか親子 21(第2次)

朝食をほとんど毎日食べる児童・生徒の割合

目標:100%

健康増進課 H27 実績

実施日	H27年7月14日	H27年9月10日	H27年10月6日	H27年10月21日	平成27年11月19日
対象	福山中学校 20人	陵南幼稚園 22人 (保護者)	宮内保育園 50人	三体幼稚園 7人 (保護者)	牧之原小学校 18人
内容	「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化 生活リズムの確立	おやつに含まれる 食品添加物につ いて他	保育所食育支援事 業 「野菜と仲良くなろ う！」をテーマに五 感を使って野菜に 触れることで野菜 への関心を高め る。	避けたい「個食」 食事を大切に、 ひとを気づかう心 を育てる。	食育で体も心も頭 もパワーアップ
実施者	管理栄養士1人 保健師1人	管理栄養士1人	管理栄養士2人 事務職員3人	管理栄養士1人	管理栄養士1人

生涯学習課

・市内の小中学校・幼稚園での家庭教育学級において、食生活と健康に関することを学習内容に取り入れるように働きかけた。

・市PTA連絡協議会の活動方針を「早寝、早起き、朝ごはん運動」として掲げ、その推進を図った。

・青少年を対象にした「いざ行け！霧島探検隊」「立志塾」等の宿泊体験事業で、生活時間や生活規則を守り、「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進を行った。

学校給食課

学校給食紹介や試食コーナー、食育体験コーナーなど親子で楽しめる給食展

・学校給食展 平成27年11月7日(土) 隼人国分イオンにて 来場者618人

※H28 年度計画※

【思春期保健】

要望があった小・中学校に対して、関係機関との連携を図り、望まない妊娠や出産を減らすための教育や命の大切さについて考える機会を提供していく。

こころの健康づくりのための保護者向け講演会を実施する。

【食育】

欠食のない規則正しい食生活(早寝・早起き・朝ごはん)の推進を図るために、各学校の PTA 総会、家庭教育学級等や事業所で朝食についてのリーフレットやレシピを配布する。

【小学校でのフッ化物洗口事業】

各関係機関と連携を図り、教職員説明会や保護者説明会へ出席し、円滑に推進していくための協力を図る。

○母子健康手帳発行事業

妊娠週数別届出状況

	届出数	満11週 以内	満 12~19	満 20~27	満28週 以上	(再掲)	不詳
						分娩後	
H25	1,218	1,103	102	7	5	1	1
H26	1,324	1,191	117	13	3	0	0
H27	1,160	1,048	100	4	8	0	0

○妊婦健診

母子健康手帳を発行した妊婦を対象に、14回分の健康診査受診票綴を発行し、一部公費助成を行っている。

妊産婦健康診査受診状況（1回目）一部抜粋

	受診票 受理数	検査所見（延）					診察所見					医療機関か らの連絡 要訪問
		血圧*	尿蛋白（+）以上		貧血 11.0g/dl未満	血糖 100mg/dl以上	異常なし	所見あり（延）				
			蛋白	糖				貧血	浮腫	切迫流早産	その他	
H24	1,336	12	153	42	102	114	1,252	51	0	11	24	0
H25	1,210	4	136	42	84	114	1,150	37	0	8	16	0
H26	1,303	8	380	48	103	105	1,244	41	0	12	20	0
H27	1,162	17	123	37	87	53	1,095	38	0	15	17	0

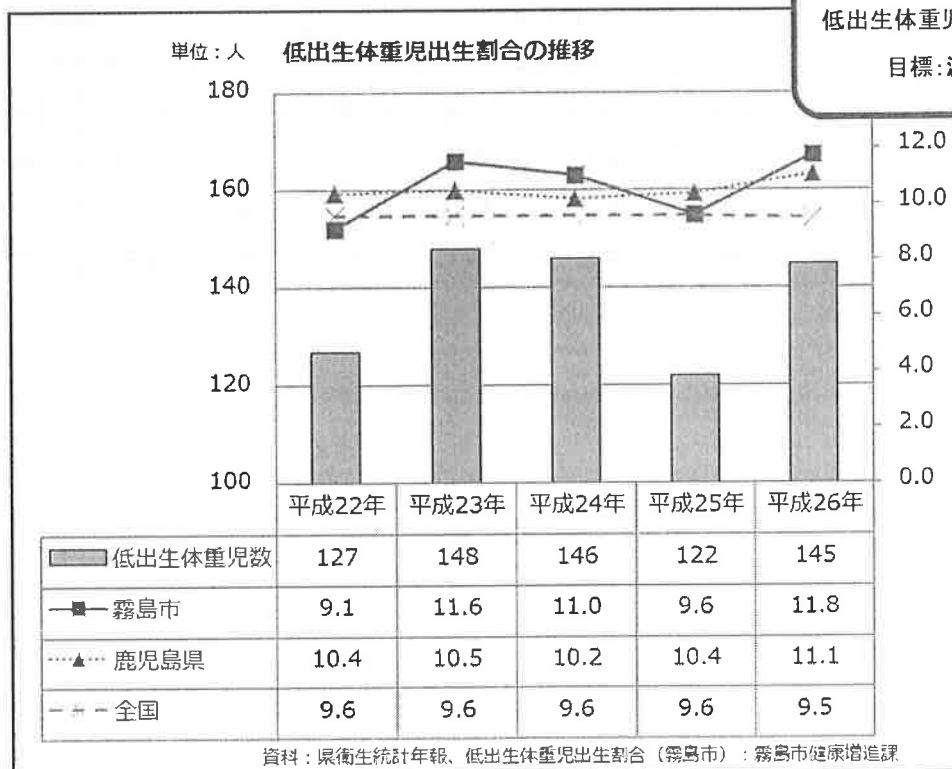
*最高140mmHgまたは最低90mmHg以上の者を計上

②支援が必要な妊婦・産婦に対する支援を充実させる

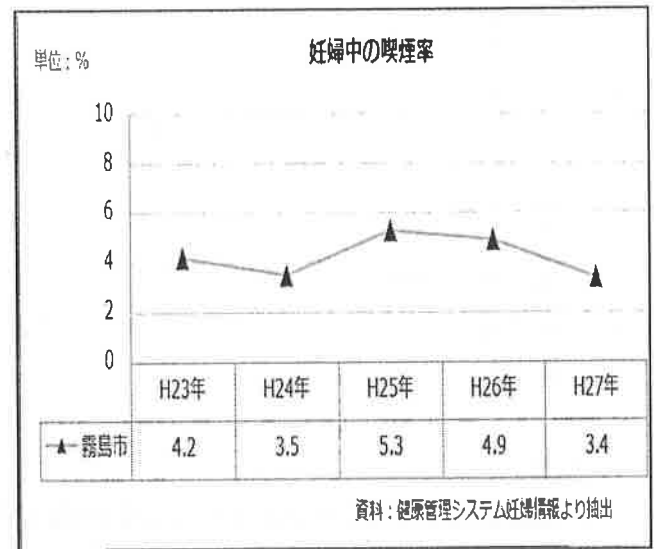
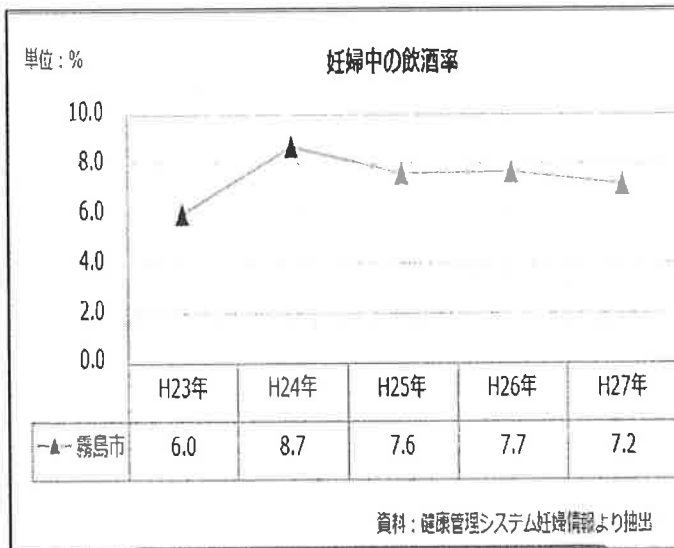
きりしますこやか親子 21(第2次)

低出生体重児の出生割合(全出生数に対する割合)

目標:減少させる



③飲酒・喫煙(受動喫煙)する妊婦をなくす



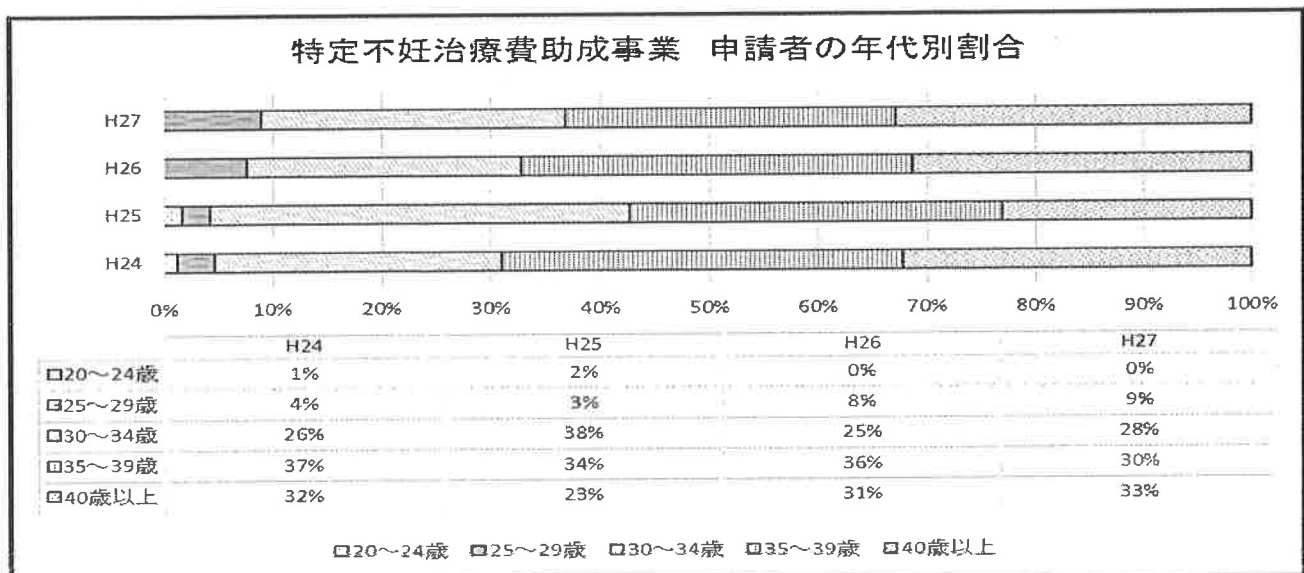
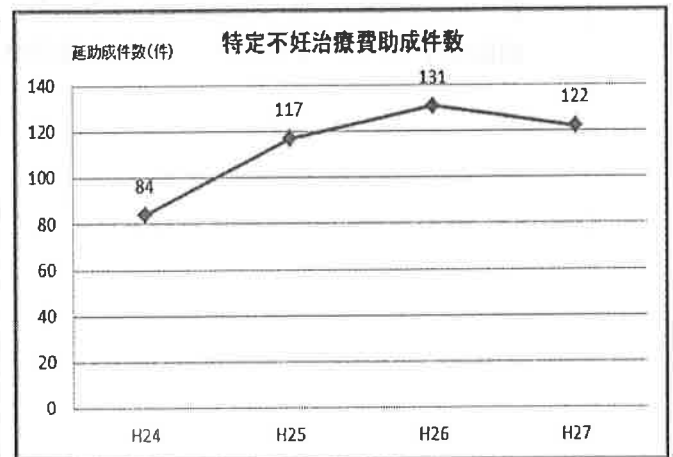
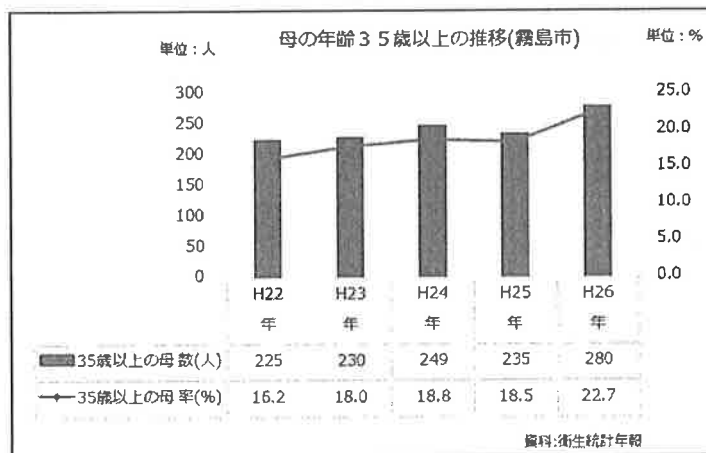
きりしますこやか親子 21(第2次)
妊娠中の飲酒率(妊娠中の飲酒をなくす)
目標:0%

きりしますこやか親子 21(第2次)
妊娠中の喫煙率(妊娠中の喫煙をなくす)
目標:0%

④不妊相談窓口ならびに特定不妊治療費助成事業の周知に努める

○特定不妊治療費助成事業

不妊に悩む夫婦が不妊治療を受けている場合において、体外受精及び顕微授精に要する費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。



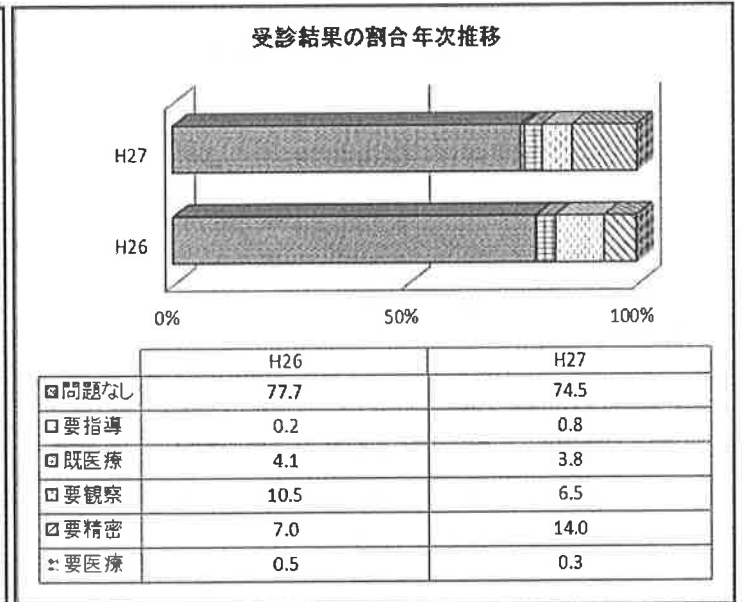
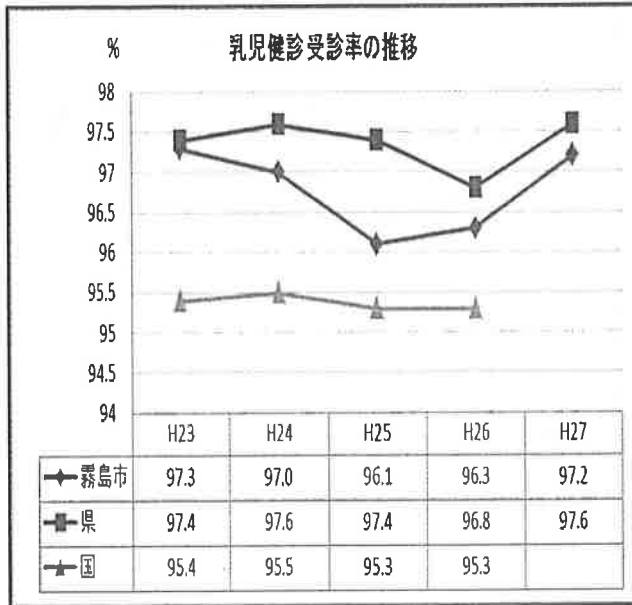
●子どもが健やかに成長するための子育て支援

重点目標

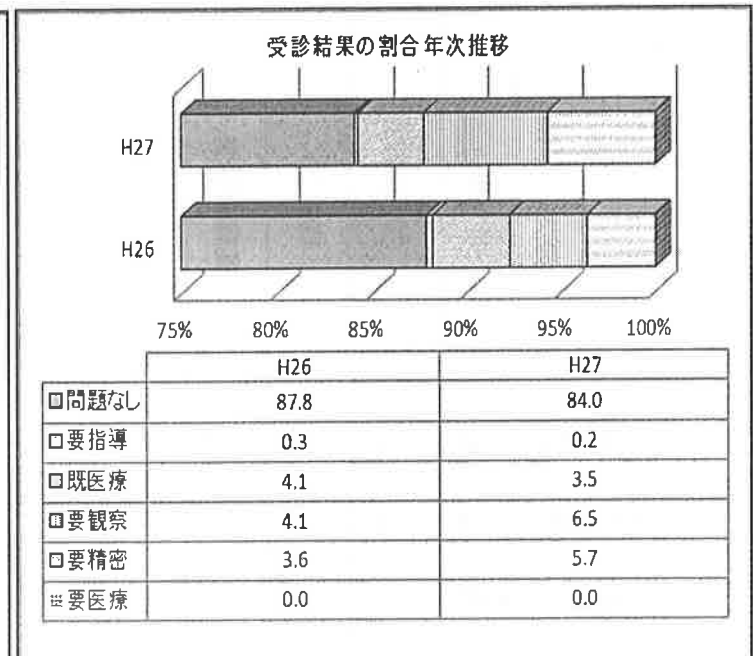
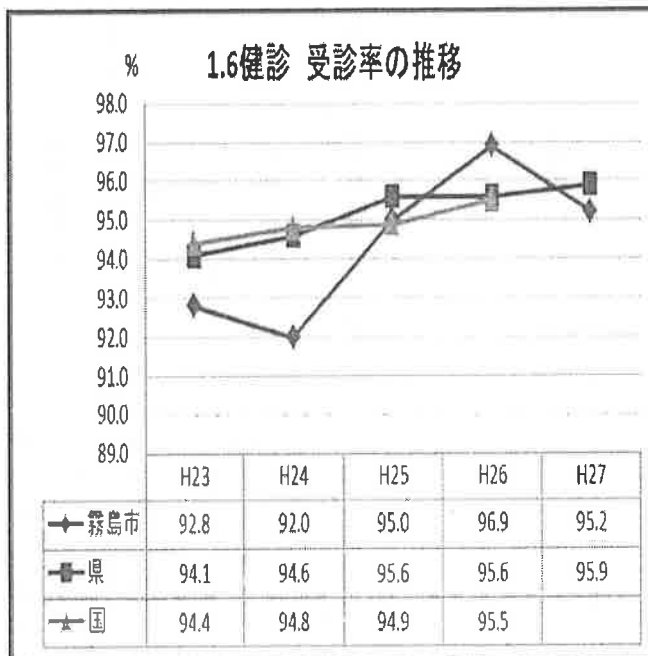
- ①育児に不安を感じる保護者の割合を減らす
- ②働きながら子育てができる環境整備に努める
- ③育児に参加する父親の割合を増やす
- ④発達相談等、より専門的な相談体制基盤の充実を図る
- ⑤地域での子どもの安全対策を強化する
- ⑥被虐待児数を減らす

①育児に不安を感じる保護者の割合を減らす

○乳児健診

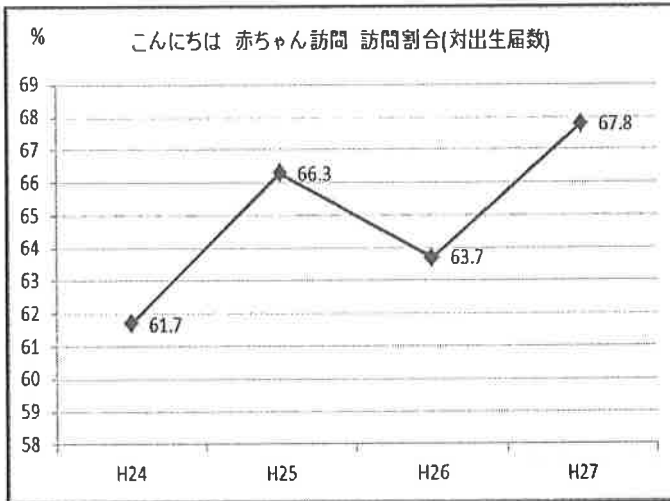


○1歳6か月児健康診査



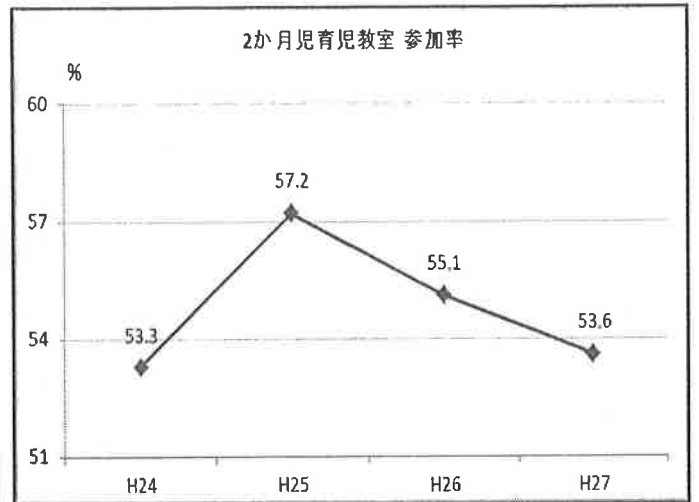
○こんにちは赤ちゃん事業

母子保健推進員が、生後4か月までの乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行っている。



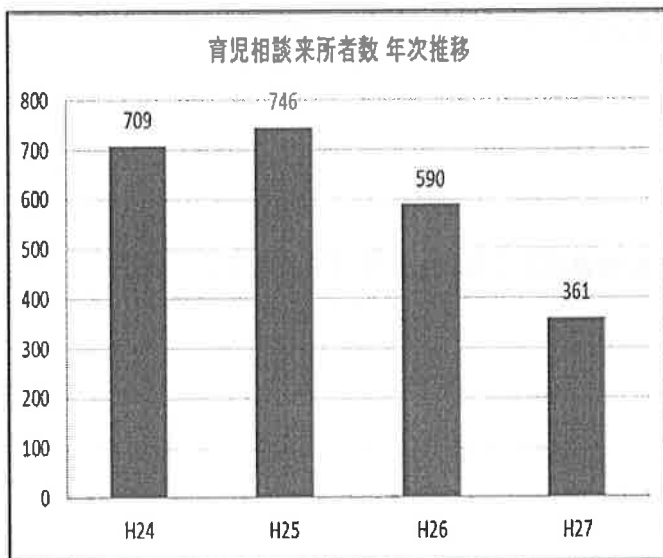
○2か月児育児教室(びよびよ教室)

生後2~3か月児の子を持つ親子を対象に、育児に関する相談、保護者同士の交流、子育て情報の紹介を行っている。



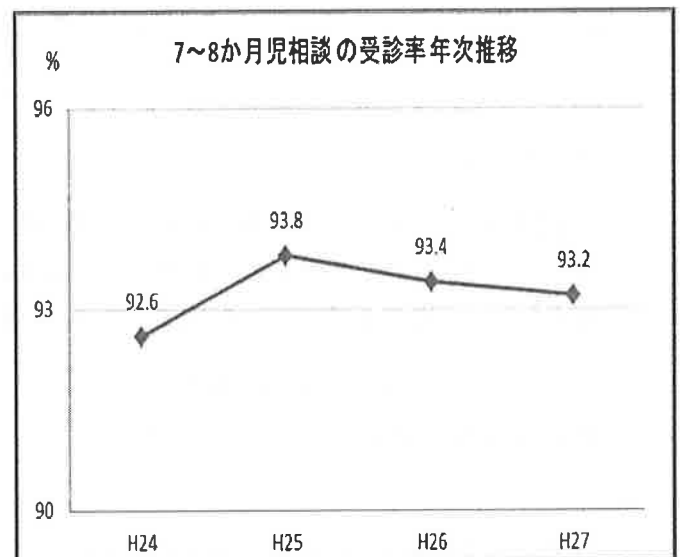
○育児相談

育児全般に関する相談会を月1回すこやか保健センターにて実施している。



○7~8か月児相談

7~8か月頃の親子の発育・発達を中心とした育児相談を実施している。



○歯科衛生士による霧島市地域子育て支援センター(こどもセンター)での歯科指導

	回数	人数
H27	2回	46人
H28	2回	49人

○霧島市地域子育て支援センター(こどもセンター)利用実績

子育て支援課

ふれあい遊び、子育てに関する相談、子育て支援の状況提供、遊具などで楽しく遊ぶお部屋の解放、絵本の読み聞かせなどを行っている。

	合計	(再掲) 子育て相談
H26	11,626	44
H27	10,916	66

②働きながら子育てができる環境整備に努める

○霧島市子育て支援(ファミリーサポートセンター霧島)事業

子育て支援課

子育ての援助をお願いしたい方(依頼会員)と、子育ての援助をしたい方(提供会員)との相互援助活動の連絡、調整を行っている。

	依頼会員	提供会員	活動件数
H26	59	50	297
H27	47	45	268

○延長保育事業

子育て支援課

保護者の勤務などの都合により、通常の保育時間以降に保育が必要な場合に、延長保育を実施している。

<H27実績> 利用実人員 1,478人
施設数 32か所

○病児・病後児保育事業

子育て支援課

病気や病気の回復期にある子を対象に、保護者の実情により家庭で保育できない場合に病院・保育園などで一時的に預かっている。

<H27実績> 利用実人員 4,414人
施設数 4か所

③育児に参加する父親の割合を増やす

父子手帳を母子健康手帳発行時に発行し、父親の育児参加を促した。

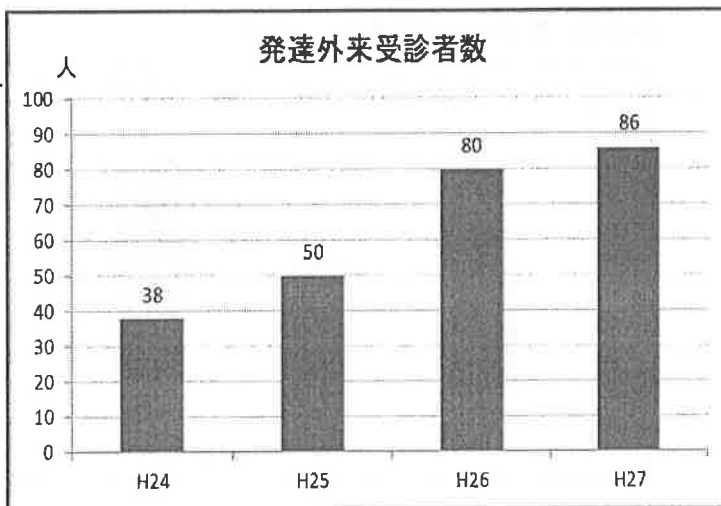
④発達相談等、より専門的な相談体制基盤の充実を図る

こども発達サポートセンター(あゆみ)

発達に不安のあるお子さんの支援を行う拠点施設として、平成24年4月1日に霧島市こども発達サポートセンターを設立した。発達障害の早期発見から早期療育への迅速な対応を図り対象者(18歳未満)が、適切な支援を早期に受けられるよう関係機関との情報共有化や連携を図ることが主要事業である。

○発達外来事業(予約制 保険診療)

児の発達に関して、非常勤医師による診断や相談を行っている。午前はこども発達サポートセンターあゆみ、午後は医師会医療センターで外来保険診療として実施している。



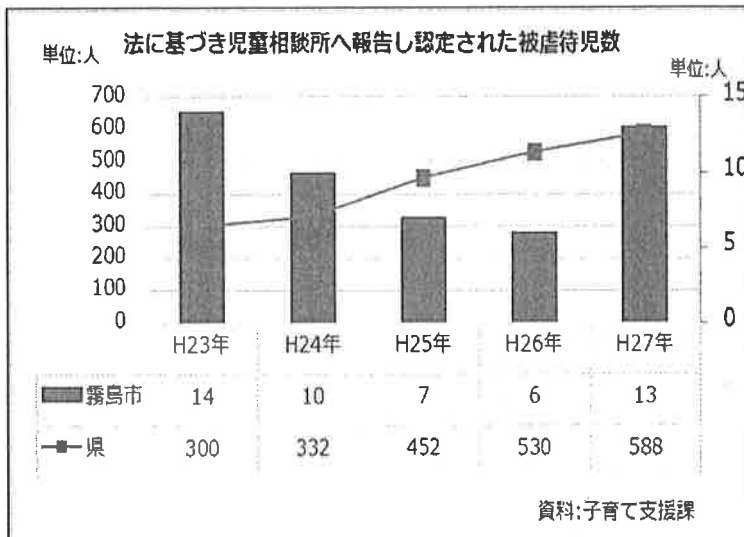
⑤地域での子どもの安全対策を強化する

○防犯パトロール隊

安心・安全なまちを目指して、自主防犯パトロール隊が、街頭パトロール、地区内のごみ広場等環境美化活動、地区内の危険箇所点検、行政・警察との意見交換会、児童の登下校等の通学路パトロールなどの活動をしている。

<H27 年度実績> 活動団体数 99 団体
 活動延べ人数 8,933 人

⑥被虐待児数を減らす



きりしますこやか親子 21(第2次)
 法に基づき児童相談所へ報告し認定された被虐待児数
 目標:減少させる

※H28 年度計画※

【各種健診事業】

受診率の向上及び全未受診者への訪問等を行い、対象者全員を把握する。
 健診を受診後、必要な場合は、相談事業や親子教室などを紹介し、支援していく。

【各種相談・教室事業】

要フォロー者への継続的な支援の充実を図る。

【訪問事業】

妊娠期からの継続的な支援を必要とする家庭や、虐待のおそれがある家庭などへ関係機関と連携を図りながら訪問指導を実施していく。

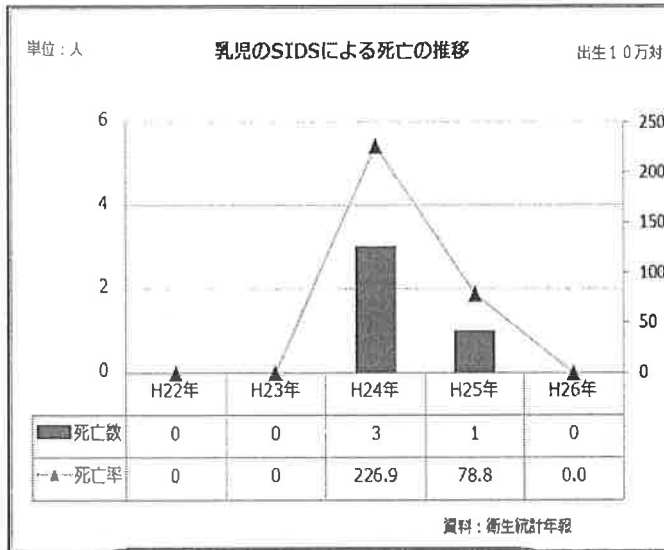
【粉ミルク支給事業】

母子健康手帳発行時や新生児訪問、2か月児教室等で普及啓発を行っていく。

【こども発達サポートセンターにおける発達相談事業】

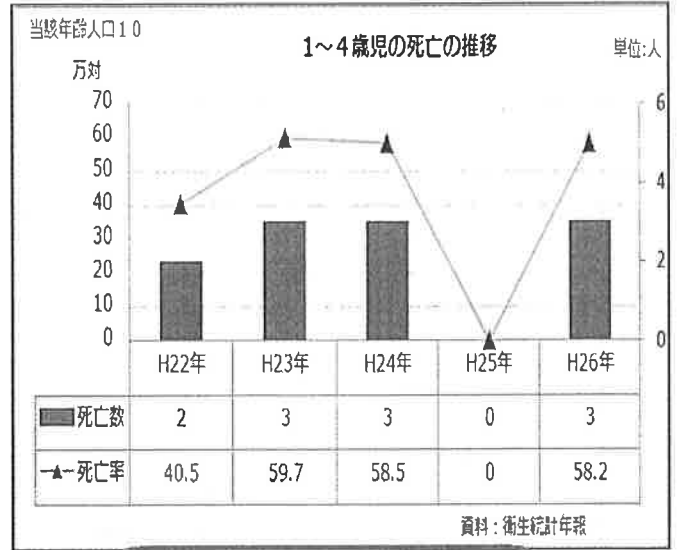
児童生徒の相談件数の増加に伴い、平成28年度から教育委員会に指導主事が増員され、こども発達サポートセンターにも教育支援アドバイザーとして兼務することで就学児及び児童生徒の相談支援及び学校への情報提供や調整の充実を図る。

②乳幼児突然死症候群(SIDS)を発生させない



きりしますこやか親子 21(第2次)

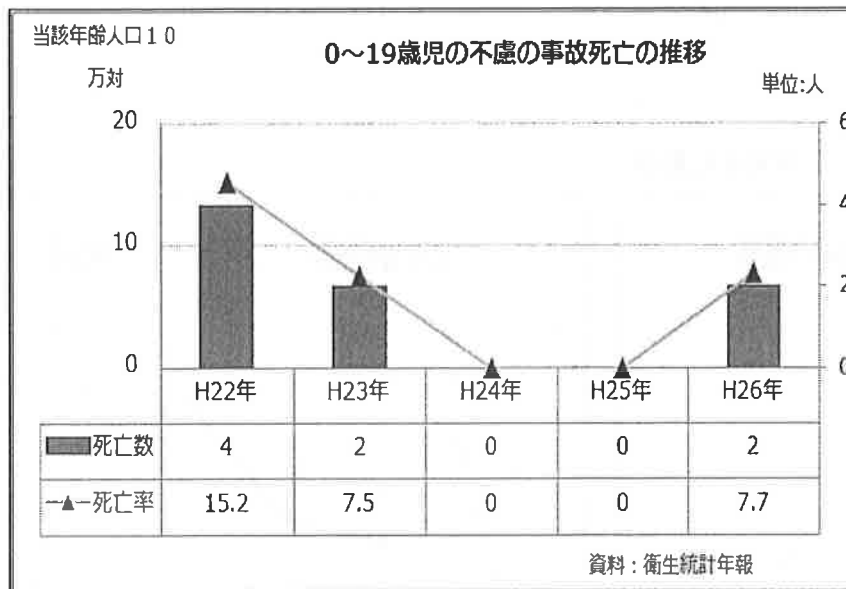
乳児の SIDS による死亡率
(出生 10 万対)
目標:0



きりしますこやか親子 21(第2次)

1~4 歳児の死亡率
(当該年齢人口 10 万対)
目標:0

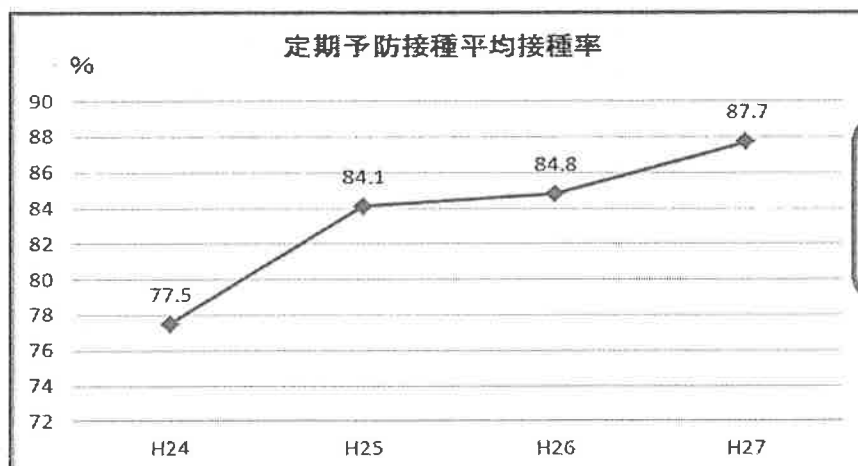
③不慮の事故死亡率を減らす



きりしますこやか親子 21(第2次)

0~19 歳の不慮の事故死亡率
(当該年齢人口 10 万対)
目標:0

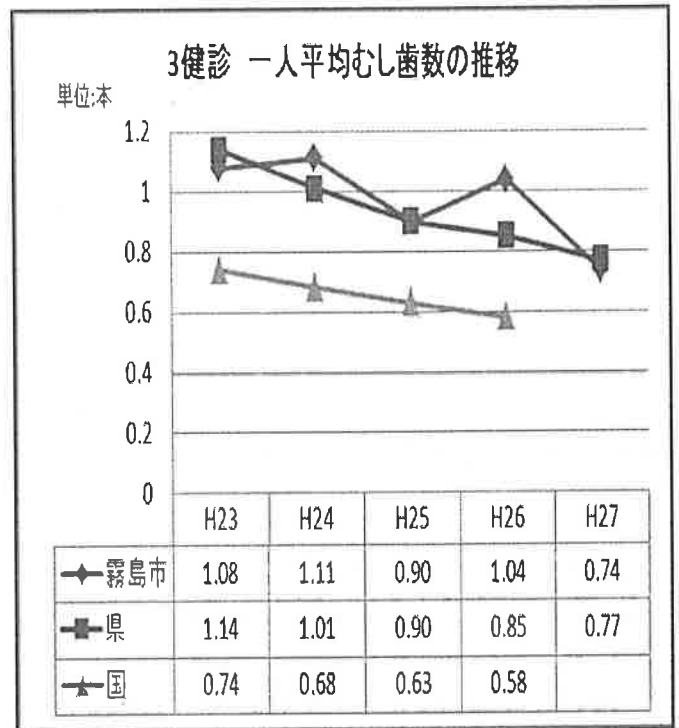
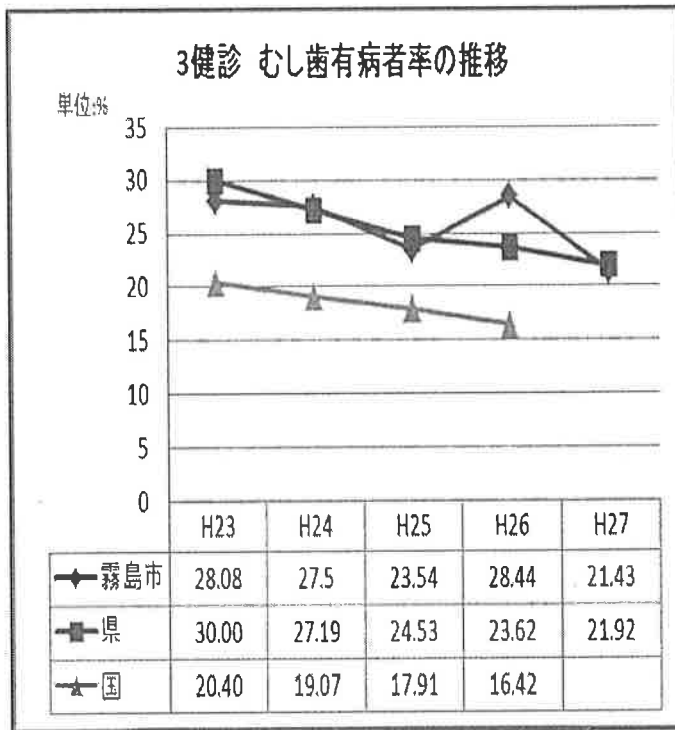
④定期予防接種率を向上させる



きりしますこやか親子 21(第2次)

定期予防接種平均接種率
目標:95%

○3歳児健康診査 むし歯有病率及び一人平均むし歯数



きりしますこやか親子 21(第2次)
 3歳児むし歯有病率
 目標:0%

○フッ化物洗口事業

【保育園・幼稚園及び認定こども園】

霧島市内の保育園、幼稚園及び認定こども園の園児を対象にフッ化物洗口事業を実施している。対象は、4歳・5歳児の全園児のうち、保護者の同意が得られた園児を対象とし、実施方法は週5日の毎日法を基本としている。平成27年度は28園が実施し、むし歯予防に努めた。

	国分	溝辺	横川	牧園	霧島	隼人	福山	合計
実施園	12	2	3	5	3	2	1	28
総園数	22	5	3	6	4	10	2	52

※H28年度計画※

【予防接種事業】

定期予防接種率の向上を図る。

定期予防接種にB型肝炎ウィルスワクチンを追加予定。(平成28年10月～予定)

【歯科保健事業】

各種歯科検診受診率向上及びむし歯有病者率・一人平均むし歯数の減少をするために歯科衛生士による個別指導の指導内容の充実及び統一化を図る

1.6 健診受診結果の母子健康手帳への記載方法を変更する。

保育園・幼稚園においてフッ化物洗口事業を未実施園へ協力の依頼を行う。

1.6 歳 問 診 票

「健やか親子21(第2次)」に基づく乳幼児健診必須問診項目

記入者氏名 () 年齢 ()

続 柄 (母 ・ 父 ・ 祖母 ・ 祖父 ・ 他)

あてはまる回答の番号に○を付けて下さい。また、()には該当する数字を記入して下さい。

	設問	回答
1	(1)現在、あなた(お母さん)は喫煙をしていますか。	1. なし 2. あり(1日 本)
	(2)現在、お子さんのお父さんは喫煙をしていますか。	1. なし 2. あり(1日 本)
2	保護者が、毎日、仕上げ磨きをしていますか。	1. 仕上げ磨きをしている(子どもが磨いた後、保護者が仕上げ磨きをしている) 2. 子どもが自分で磨かずに、保護者だけで磨いている 3. 子どもだけで磨いている 4. 子どもも保護者も磨いていない
3	(1)四種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)の予防接種(第1期初回3回)を済ませましたか。	1. はい 2. いいえ
	(2)麻しん・風しんの予防接種を済ませましたか。	1. はい 2. いいえ
4	この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。	1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない
5	お子さんのお父さんは、育児をしていますか。	1. よくやっている 2. 時々やっている 3. ほとんどしない 4. 何ともいえない
6	浴室のドアには、子どもが一人で開けることができないような工夫がしてありますか。	1. はい 2. いいえ 3. 該当しない
7	お母さんはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。	1. はい 2. いいえ 3. 何ともいえない
8	(1)あなたは、お子さんに対して、育てにくさを感じていますか。	1. いつも感じる 2. 時々感じる 3. 感じない
	(2) (設問(1)で、「1. いつも感じる」もしくは「2. 時々感じる」と回答した人に対して、)育てにくさを感じた時に、相談先を知っているなど、何らかの解決する方法を知っていますか。	1. はい 2. いいえ
9	1歳半から2歳頃までの多くの子どもは、「何かに興味を持った時に、指さしで伝えようとする」ことを知っていますか。	1. はい 2. いいえ
10	この数か月の間に、ご家庭で以下のことがありましたか。あてはまるものすべてに○を付けて下さい。	1. しつけのし過ぎがあった 2. 感情的に叩いた 3. 乳幼児だけを家に残して外出した 4. 長時間食事を与えなかった 5. 感情的な言葉で怒鳴った 6. 子どもの口をふさいだ 7. 子どもを激しく揺さぶった 8. いずれも該当しない

※ 平成28年4月の対象の方から、全国統一の問診票を使用することになりました。ご記入をお願いします。